

平成25年7月18日
横浜信用金庫

地域情報誌 『横浜ルネサンス』 第21号発行！

創立90周年記念特別企画：「横浜クロニクル」
～ハマの暮らしの年代記～

横浜信用金庫（理事長 斎藤寿臣）では、地域情報誌『横浜ルネサンス』第21号を発行しました。

本号は、横浜信用金庫創立90周年記念特別企画として、従来の24頁を100頁に拡張し、編集コンセプトは「横浜クロニクル」として、歴史的な視点でさまざまな角度から横浜を捉えることを試みました。

まず、「農業都市」という横浜の意外な横顔を、作家の山崎洋子さんによる2本のルポルタージュで紹介しました。続いて、元町・本牧の歴史を俯瞰することで横浜のエキゾチシズムの源泉を探り、サブカルチャーの観点から「映画・音楽・本に登場する横浜」を紹介しました。最後は横浜駅の変遷というハード面の歴史を紹介しながら、その将来像についても論じた記事を掲載し、横浜の過去から未来を展望することを意図しました。どの記事にも充実した年表を併載してクロニクルとしての質の高度化を図りました。

『横浜ルネサンス』は、12,000部発行し、当金庫営業店61店舗で無料配布しています。

記

【地域情報誌『横浜ルネサンス』第21号 概要】

1. 発行日：平成25年7月19日
2. 発行部数：12,000部
3. 配布方法：当金庫営業店61店舗
4. 内容

「横浜クロニクル」～ハマの暮らしの年代記～

- ・安全安心の旬の野菜を探して 山崎洋子（作家）
- ・本場^{ほんじょう}；再発見・五感を刺激するワンダーランド 山崎洋子（作家）
- ・代官坂の花屋から見たハマの暮らし 西川敦子（ジャーナリスト）
- ・本牧に刻まれたアメリカン・グラフィティ
野田栄（輸出入衣料雑貨 本牧OZ創業者）

- ・その昔、横浜には魂を揺さぶるブルースな空間があった
[Interview]中村裕介さんに聞く
聞き手：宮島真希子（ジャーナリスト）
- ・映画に残された街の記憶 山岸丈二（横浜映画研究家）
- ・歌と本に刻まれた横浜 中島久（横浜信用金庫総合企画部）
- ・玄関としての横浜駅を振り返る 安藤進一（駅舎評論家）
- ・横浜信用金庫年表

■ 地域情報誌『横浜ルネサンス』について

『横浜ルネサンス』は、当金庫の創立80周年記念事業の一環として、平成14年10月に創刊しました。「横浜を生活者の視点で語る」ことをコンセプトに、毎号、横浜に縁の深い方々を取材し、横浜の隠れた魅力を紹介しています。なお、従来、春と秋の年2回発行していましたが、当年度は本誌1号のみの発行となります。

以上



横浜信用金庫